

厚生労働省発健生 0908 第 7 号
令和 8 年 9 月 8 日

公益社団法人日本医師会 会長 殿

厚生労働事務次官
(公 印 省 略)

令和 8 年度臓器移植普及推進月間及び臓器移植推進国民大会
の実施について

標記について、別添 1「臓器移植普及推進月間実施要綱」及び別添 2「臓器移植推進国民大会概要」により実施することとなりましたので、格段の御配意をお願いいたします。

なお、この月間及び国民大会に対し、地方における貴下関係機関の御協力が得られますよう、特段の御配意を併せてお願い申し上げます。

令和 8 年度臓器移植普及推進月間実施要綱

1 趣 旨

臓器移植は、臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療で、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があつて成り立つ医療である。このような移植医療の適正な実施に資することを目的として、「臓器の移植に関する法律」が平成 9 年 10 月に施行されて以来、脳死下及び心臓が停止した死後における臓器移植が逐次行われ、一定の実績を積み重ねてきているが、平成 22 年の改正法施行後においても臓器提供事例は、顕著な増加を示していない。

今後、臓器移植の一層の定着及び推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要であることから、「臓器移植普及推進月間」を設け、広く国民に対して、普及啓発を行うものとする。

2 主 催

厚生労働省、各都道府県、（公社）日本医師会、（公社）日本臓器移植ネットワーク、（公財）日本腎臓財団、（公社）日本透析医会

3 後 援

文部科学省、日本放送協会、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、（公社）ＡＣジャパン、（公財）健康・体力づくり事業財団、（公社）日本看護協会、（一社）全国腎臓病協議会、（一社）日本腎臓学会、（一社）日本透析医学会、（一社）日本移植学会、（公財）日本アイバンク協会、ＮＰＯ法人日本移植者協議会、（一社）中部日本臓器提供支援協会

4 実施期間

令和 8 年 10 月 1 日（木）から同月 31 日（土）まで

5 重点目標

- (1) 臓器不全の根治療法である臓器移植について、理解を深めていただくとともに、できるだけ多くの人々が臓器提供に関する意思表示を行っていただくよう広く国民に呼びかける。
- (2) 国民への啓発とあわせて、各地域においては、関係機関の協力により臓器移植体制の整備・強化を図る。
- (3) 健全な日常生活を営むために疾病予防の重要性を国民に認識してもらう。

6 推進月間の標語

「いのちへの優しさとおもいやり」

上記の他、関係団体において適宜定めるものとする。

通知文書・ポスター・チラシ等に本標語を記載する、テレビ・ラジオ等にて呼びかける際に本標語と併せて告知するなどの活用を推奨する。

7 実施行事等（予定）

(1) 臓器移植普及推進月間の周知

臓器移植普及推進月間を国民一般に周知させるため、ポスター・パンフレット等を作成し、関係団体などに配布する。

(2) 大会の開催等

ア．臓器移植を推進するための全国民に向けた大会を開催する。

臓器移植推進国民大会（令和8年10月18日（日）新潟県）

イ．各地域において、月間の趣旨に沿った集会、講演会などを実施する。

(3) 報道機関との連携

インターネット、ラジオ、新聞等報道機関の協力を得るとともに、都道府県広報紙、関係団体の機関紙の活用を図り、臓器移植推進に関する広報を実施する。

第 27 回 臓器移植推進国民大会概要

1. 目 的

臓器移植についての理解を深めるとともに、臓器移植に関する意思表示をしていただくよう呼びかけること等により、我が国における臓器移植の一層の定着推進を図る。

2. 主催

厚生労働省、新潟県、(公社) 日本臓器移植ネットワーク、(公財) 日本腎臓財団、(公財) 新潟県臓器移植推進財団

3. 後援

文部科学省、(公社) 日本医師会、(公社) 日本透析医会、日本放送協会、(一社) 日本民間放送連盟、(一社) 日本新聞協会、(公社) AC ジャパン、(公財) 健康・体力づくり事業財団、(公社) 日本看護協会、(一社) 全国腎臓病協議会、(一社) 日本腎臓学会、(一社) 日本透析医学会、(一社) 日本移植学会、(公財) 日本アイバンク協会、NPO 法人日本移植者協議会、特定非営利活動法人腎臓サポート協会、(一社) 中部日本臓器提供支援協会

4. 期日・会場

令和 8 年 10 月 18 日 (日)

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター (新潟市中央区万代島 6 番 1 号)

5. 大会内容

- ・移植医療功労者および施設に対する感謝状贈呈、臓器提供をされた方に対する追悼
- ・移植医療に関する一般向け講演
- ・学生によるパフォーマンス
- ・トークセッション 他

令和8年度臓器移植対策推進功労者 厚生労働大臣感謝状贈呈者一覧

○個人の部

	氏 名	推薦団体長	年齢	所属及び役職
1	なかむら としひこ	石川県衛生主管部局長	53歳	特定非営利活動法人石川県腎友会 事務局長
	中村 俊彦			
2	いなたに まさる	福井県衛生主管部局長	57歳	福井大学医学部眼科学 科長・教授 公益財団法人福井県アイバンク 理事
	稲谷 大			
3	はっとり きみたけ	長野県衛生主管部局長	73歳	松本深志ライオンズクラブ 献眼・献血・薬物乱用防止 委員長
	服部 公威			
4	やまかわ ともゆき	大阪府衛生主管部局長	60歳	公益財団法人大阪腎臓バンク 副理事長 医療法人仁真会 理事長
	山川 智之			
5	ふじわら たくぞう	岡山県衛生主管部局長	66歳	国立病院機構岡山医療センター 非常勤医師 公益財団法人岡山県臓器バンク 監事
	藤原 拓造			
6	かまむら よしたか	徳島県衛生主管部局長	65歳	徳島県保健福祉部 医務技監
	鎌村 好孝			
7	とよた ようこ	徳島県衛生主管部局長	76歳	特定非営利活動法人徳島県腎臓病協議会 会長
	豊田 洋子			
8	のぐち みつる	佐賀県衛生主管部局長	65歳	公益財団法人佐賀県臓器バンク 副理事長
	野口 満			
9	さくま やすなる	公益財団法人日本腎臓 財団理事長	59歳	自治医科大学 消化器一般移植外科 教授 移植・再生医療センター センター長
	佐久間 康成			
10	なかむら みちお	公益財団法人日本腎臓 財団理事長	65歳	東海大学医学部外科学系移植外科学 教授
	中村 道郎			
11	はたけやま しんご	青森県衛生主管部局長	51歳	弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座 教授
	畠山 真吾			

	氏名	推薦団体長	年齢	所属及び役職
12	おおしま きよひろ	群馬県衛生主管部局長	57歳	群馬大学大学院医学系研究科救急医学 教授
	大嶋 清宏			
13	わかい としふみ	新潟県衛生主管部局長	60歳	新潟大学 医歯学系医学系列 教授
	若井 俊文			
14	まつお けん	静岡県衛生主管部局長	55歳	地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 腎臓内科 医長
	松尾 研			
15	みやけ ひであき	兵庫県衛生主管部局長	58歳	神戸大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学分野 教授
	三宅 秀明			
16	いしむら たけし	兵庫県衛生主管部局長	53歳	いしむら腎泌尿器科クリニック 院長 兵庫県透析医会 移植推進委員会委員
	石村 武志			
17	かわまた よしかず	公益社団法人日本臓器移植ネットワーク理事長	65歳	東京女子医科大学 名誉教授 東京女子医科大学附属八千代医療センター 客員教授
	川俣 貴一			
18	しかま なおと	山形県衛生主管部局長	62歳	株式会社志鎌園 専務取締役 公益財団法人山形県アイバンク 理事
	志鎌 直人			
19	みかわ ゆうこ	佐賀県衛生主管部局長	59歳	公益財団法人佐賀県アイバンク協会 業務執行理事
	美川 優子			
20	がんせ みさ	公益社団法人日本臓器移植ネットワーク理事長	65歳	特定非営利活動法人腎臓サポート協会 理事長
	雁瀬 美佐			

令和 8 年度臓器移植対策推進功労者 厚生労働大臣感謝状贈呈者一覧

○団体の部

	団 体 名	推薦団体長	開設年
1	かぶしきがいしゃ えふえむらじおにいがた	新潟県衛生主管部局長	昭和62年
	株式会社 エフエムラジオ新潟		
2	とくていひえいりかつどうほうじん さがけんじんぞうびょうきょうぎかい	佐賀県衛生主管部局長	昭和51年
	特定非営利活動法人 佐賀県腎臓病協議会		
3	しゃかいりょうほうじん けんじんかい やまもとときねんびょういん	佐賀県衛生主管部局長	平成17年
	社会医療法人 謙仁会 山元記念病院		
4	なごやしりつだいがくいがくぶふぞくとうぶ いりょうせんたー	愛知県衛生主管部局長	明治34年
	名古屋市立大学医学部附属 東部医療センター		
5	にいがただいがくちいきりょうきょういく せんたー・うおぬまきかんびょういん	新潟県衛生主管部局長	平成27年
	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病 院		